## 様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和7 (2025) 年度みよし市食育推進会議
開 催 日 時	書面開催
開 催 場 所	
出 席 者	【委員】加藤知子委員、水野裕己委員、小野田加代子委員、近藤進委員、伊藤恵委員、野村淳司委員、西野洋平委員、山田郁子委員、小嶋宏美委員、橋本静治委員、伊藤亜美委員、成瀬優香委員、正道範男委員、新谷千晶委員、小川雄二委員、兼平奈奈委員、増岡庶委員 【助言者】上田幸治助言者、戸田輝子助言者、近藤貴子助言者、野々山紘美助言者 【事務局】三浦産業振興課副主幹、加藤産業振興課主事※委員及び助言者に意見聴取を行った。
次回開催予定日	令和8 (2026) 年6月頃
問 合 せ 先	市民経済部産業振興課 三浦・加藤 電 話 0561-32-8015 (直通) メール sangyo@city.aichi-miyoshi.lg.jp
下欄に掲載するもの	・議事録全文       要約した理由         ・議事録要約       ・
審 議 経 過	【議題】  1 令和7 (2025) 年度食育推進会議委員について  2 みよし市の食育推進に関する取り組みについて  3 意見書 【結果】 別紙のとおり意見が提出された。

## 令和7(2025)年度みよし市食育推進会議意見書取りまとめ

## ●提出された意見(4名分)

- ・市民としては知らなかった内容も多く、広くアピールすることの大切さ、難しさを実感した。
- ・学校の食育授業(調理実習等)で使用する材料費を補助があるとさらに充実するのではないか。
- ・食の大切さを理解している家庭よりも、本当に食育を必要な家庭に届けるための事業をし、底上げすることが大切である。
- ・基本目標、基本施策にもとづいて実施された事業や活動を確認できたが、どんな事業・活動で成果・課題がどうであったか評価を記入するとよい のではないか。
- ・各実施主体での取り組みは分かったが、各団体が連携した取り組みが少ない。団体同士連携協力することで、相乗効果を生み出し更なる成果につながるのではないか。